

目標達成計画

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。
目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	36 (14)	廊下を歩きながら他人の居室を開ける利用者があり、他の利用者がストレスを感じている。	ストレスがなく笑顔のある生活。	①利用者が歩きだしたら一緒に付き添い他人の居室を開けないように気を付ける。 ②利用者に自分の部屋を覚えていただく。	12ヶ月
2	23 (9)	利用者一人ひとりを理解し、受容できない職員が一部みられた。	個々の利用者全てを理解する。	認知症の基礎を勉強する。講演や事例報告など月1回の会議で積極的に学習する。	12ヶ月
3	10 (6)	家族への報告がやや少なかった。	利用者と家族が絆を深める場所にする。	・毎月の請求書と一緒に一人ひとりの暮らしぶりを今まで通り報告、またはスナップ写真などもお送りする。 ・誕生会に家族を招待する。	12ヶ月
4					ヶ月
5					ヶ月

注)項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入してください。